

## 行事報告書(恋今\*組)

報告者:高橋(美)

行事名	ヴォーリズ六甲山荘見学
実施日時	2021年11月7日(日) 10時~15時 天候:晴れ
行先	ヴォーリズ六甲山荘
テーマ	秋のヴォーリズ六甲山荘を楽しむ
参加者	木茂・足立・宮川・小西・今西・溝部・松生・坂本・沼田・山本・小山・藤原・鹿本・高橋美 (14名)

### 経過・状況



87年前に個人の山荘として建てられました。この建物の前を、ハイキングで通ったことは何度もあるという方ばかりでした。六甲ケーブル山上駅を右に出て、まずその名のとおりのセンボンヤリを見ながら観察会のスタート。紅葉はこれからが本番のようですが、植物たちは誇らしげに可愛い実を見せつけてくれました。熱心な藤原(泰)さんの案内で、今度はその実のお花が見たくなりました。休日だというのにあまり人にも会わずゴルフを楽しむ紳士を横目で見ながら～。別のルートの方と無事に合流してヴォーリズ六甲山荘へ。ボランティアガイドさんの優しくて丁寧な案内に、ヴォーリズの機能的で細やかな心づかいに感心したものです。近くの新池でお弁当を食べたあと、お一人で見学・散策される方とさよならをしました。オルゴール館がこの夏から改名した「ROKKO 森の音(ね)ミュージアム」の横を歩いて高山植物園へ。そこからバスで下山される2名の方、ケーブルで下山される3名の方、油コブシを歩いて下山した8名。結局、駅近くでの反省会には時間差はありましたが9名の参加者となり、楽しい時間を過ごすことができました。恋今\*組ならではの自由な参加、それぞれの解散となり、ほのぼのとした秋の一日になりました。皆様お疲れ様でした。

★次回の12月2日は、恋今\*組を立ち上げて初めての忘年会。木村(俊)さんによる野鳥観察会を予定しています。すでに案内文を出しています。締切日まであまり日にちがありませんが、よろしくお願いします。



センボンヤリ



ツルウメモドキ



アオキのタネ飛ばし

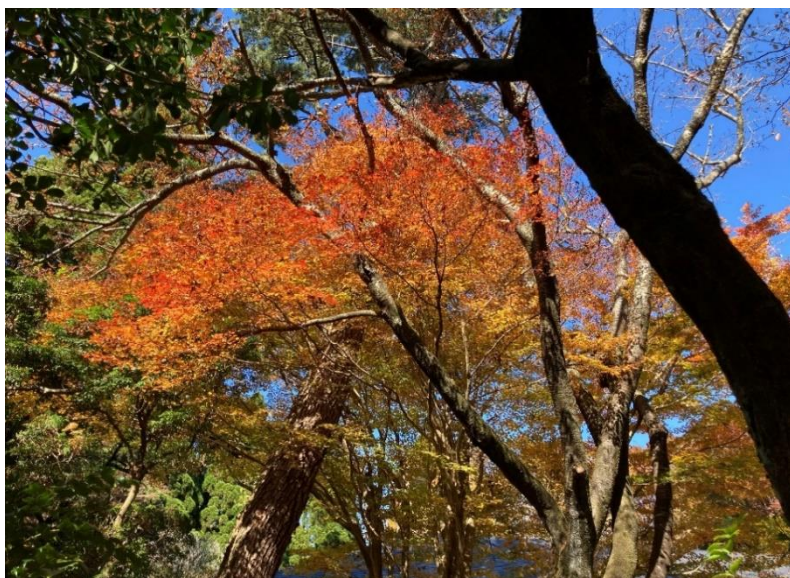


ヤマホロシ



ホツツジ

☆植物観察のスタートは、おなじみのセンボンヤリからスタート！ 赤くて可愛い実のツルウメモドキ。  
アオキの実飛ばしはこの年齢でもたのし！ 藤原(泰)さん、鹿本さんの懸命な同定のヤマホロシ。お疲れ様！



☆ブナの道を通って山荘へ



☆ヴォーリズ六甲山荘のお庭の紅葉はすでに始まっていて、私たちを優しく迎えてくれました。



☆この暖炉は、お部屋全体を暖めるのではなく  
“心を温める”だそうです。素敵な言葉♥



☆ボランティアガイドさんの説明の後  
お庭の散策を楽しむ。



☆開口部を広くきれいなお庭がよく見えます。女中部屋のアイロン台は、かべの厚みを生かしてコンパクトに。  
窓の溝には角度をつけ水はけを良くする。お風呂は意外と五右衛門風呂。来客用の部屋にも色々な工夫が。